大日本帝國政府

藏爲總第三八一六號

起案　昭和十七年六月四日　要發遣濟

決裁　昭和十七年六月十日　遣　昭和十七年六月十二日　爲替局文書係

爲替局長

總務課長

伊東管理官

送金課長

外資課長

外國爲替管理法施行規則第九十五條ニ依ル許可委任事務一部擴張ニ關スル件

昭和十六年十二月三十日付藏爲總第一九八五〇號ヲ以テ各主要外國爲替銀行ニ對シ外國爲替管理法施行規則第九十五條ノ規定ニヨル許可事務ヲ委任致置候處今回右委任事務ノ一部ヲ擴張シ之ヲ取扱ハシムルコトト致度左案(一)ヲ以テ其ノ旨告示相成ト共ニ左案(二)ヲ以テ爲替銀行ニ通牒シ左案(三)ヲ以テ其ノ寫ヲ日本銀行外事局長宛送付相成可然哉

大日本帝國政府

大藏省告示第三百五十六號

外國爲替管理法施行規則第九十五條ノ規定ニ依リ昭和十七年六月十六日以降當分ノ間左ノ第一ニ掲グル者ヲシテ外國爲替管理法ニ基ク許可ニ關スル事務ノ内左ノ第二ニ掲グルモノヲ取扱ハシム

前項ノ場合ニ於テハ許可申請書ハ三通ヲ作成シ取扱者ヲ經由シ大藏大臣ニ提出セシムルモノトス

年　月　日

大藏大臣

第一　取扱者

株式會社　三和銀行
株式會社　住友銀行
株式會社　第一銀行
株式會社　第百銀行

案ノ(一)

大日本帝國政府

日本國政府ハ其ノ臣民ヲシテ日本國政府外務當局ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國爲替管理法ニ基ク外國爲替管理法施行規則第九十五條ノ規定ニ依リ昭和十七年六月十六日以降當分ノ間左ノ第一ニ掲グル者ヲシテ外國爲替管理法ニ基ク許可ニ關スル事務ノ内左ノ第二ニ掲グルモノヲ取扱ハシムルコトヲ

株式會社臺灣銀行
朝鮮銀行
株式會社野村銀行
株式會社三井銀行
株式會社三菱銀行
株式會社安田銀行
横濱正金銀行
株式會社東海銀行

第二、取扱事務

外國爲替管理法施行規則ニ規定スル左ノ行爲ニシテ當該取扱者ヲ相手方トスルモノ

(一)關東州、滿洲國又ハ中華民國ニ對スル送金ノ爲ノ外國爲替買入又ハ右地域ニ於ケル委託ニ基ク外國爲替管理法施行規則施行地内ニ於ケル支拂ニシテ店費（營業運轉資金ヲ除ク）一ケ月壹千

圓以內ノモノ

(二)在外本邦人ノ國內預金口ヘノ振込ニシテ一ケ月壹百圓以內ノ委託支拂又ハ當該在外本邦人ノ爲ニスル支拂

案ノ(二)　　爲替局長

年　月　日

正金、臺銀、鮮銀、三井、三菱、住友、第一、安田、第百、三和、野村、東海　各銀行代表者宛

昭和十六年十二月三十日付蔵爲總第一九八五〇號ヲ以テ昭和十七年一月一日以降ノ貴行ニ於ケル一般顧客ヲ相手方トスル行爲ニ對シ之ガ許可事務ヲ委任致置候處今般貴ノ委任事務ヲ左記一ノ通リ擴張致シ取扱ハシムルコトニ取計候條了承ノ上左記二ニ依リ御取扱相成度

記一

外國爲替管理法施行規則關係

(一)「外國爲替買入」又ハ「委託支拂」ニ付テハ

關東州、滿洲國又ハ中華民國ニ對スル送金ノ爲ノ外國爲替買入又ハ右地域ニ於ケル委託ニ基ク外國爲替管理法施行規則施行地内ニ

[illegible]支拂又ハ當該金融本邦人ヘ資ニヨル支拂

(二)金融本邦人ヘ國内證金口ヘ〻證及ニ之ヲ一ヶ月壹百圓以内ヘ〻

於ケル支拂ニシテ店費（營業運轉資金ヲ除ク）一ケ月壹千圓以内ノモノ

(三)在外本邦人ノ國内預金口ヘノ振込ニシテ一ケ月壹百圓以内ノ委託支拂又ハ當該在外本邦人ノ爲ニスル支拂

記二

許可申請書處理手續

一、外國爲替管理法施行規則關係目的別許可報告書中「生活費」ノ欄ノ下ニ「店費」及「預金拂込」ノ欄ヲ設クルコト

二、其ノ他ハ昭和十六年十二月三十日付藏爲總第一九八五〇號通牒ニ同シ

許可處理方針

一、在外本邦人ノ國内預金口ヘノ拂込ニ付テハ拂込人ガ之ニ依リ外國送金ノ目的ヲ達スルモノト認メラルルモノヽ輸入代金ノ決濟等ニ付ニハ之ヲ許可セザルコト

二、其ノ他ハ前記通牒ニ同ジ

大日本帝國政府

第　　号

(二)

午　　月　　日

為替局長

日本銀行外事局長宛

昨年十二月三十日附ヲ以テ外國為替管理法施行規則第九十五條ニ依リ主要外國為替銀行ニ許可事務ノ一部ヲ委任致置候處今般別紙ノ通リ石巻任事務ノ一部ヲ追加シ取扱ハシムルコトト致候條此段及御通知候也